

I/O拡張ユニット

NOTE-PAC(98)H-2B NOTE-PAC(98)H-4B



NOTE-PAC(98)Hは、110ピンの拡張バスコネクタを装備している98NOTEシリーズに接続することによって、98バス(Cバス)対応ボードを使用することができるI/O拡張ユニットです。

なお、本文中の説明はNOTE-PAC(98)H-2BおよびNOTE-PAC(98)H-4Bに共通です。それぞれのボードで仕様などに違いがある場合のみ、[]内のNOTE-PAC(98)H-4Bの仕様を別記します。

注1) NEC拡張バス110ピン仕様のNOTEパソコンに接続可能です。

注2) 198ピンの拡張バスコネクタをもつNEC製ノートパソコンの場合、専用の当社製拡張バス変換コネクタ[NOTE-CNI(9N)]が必要です。

特 長

- ・98NOTEとNOTE-PAC(98)Hを接続することによって、PC-98シリーズ用のインターフェイスボードを98NOTEで使用できます。
- ・98NOTEとの着脱はワンタッチ。
パソコン本体との接続は、パソコン背面の拡張バスにケーブルをさすだけです。
- ・LANを初めとする各種ATバス用ボードと組み合わせてノートパソコンをLA/OA分野のみならずFAの分野までユーザー皆さまのご要望に幅広く対応させます。

仕 様

対応機種	NEC 98NOTEシリーズ(拡張バス110ピン仕様) EPSON NOTEシリーズ(NEC拡張バス110ピン仕様)	
拡張スロット	2スロット[4スロット]	
拡張スロットへの供給電源	<H-2Bの場合>	1スロット当り (2スロット合計)
	DC+5V(±5%以内)	1A(MAX 2A)
	DC+12V(±10%以内)	0.15A(MAX 0.3A)
	DC-12V(±10%以内)	0.15A(MAX 0.3A)
	<H-4Bの場合>	1スロット当り (4スロット合計)
	DC+5V(±5%以内)	1A(MAX 4A)
	DC+12V(±10%以内)	0.15A(MAX 0.6A)
	DC-12V(±10%以内)	0.15A(MAX 0.6A)
接続方法	98NOTE背面の拡張バスにケーブル(150mm)で接続	
接続台数	1台のみ	
サービスコンセント	電源スイッチ非連動型：1個 (AC100V 3A)	
冷却ファン	低騒音タイプ 1台内蔵	
FDD用コネクタ	1Mバイトタイプの外付けフロッピーディスク装置を増設するためのコネクタを1個装備	
電源	AC100V±10% 50/60Hz	
使用環境	事務所内(防塵設計ではありません)	
温湿度条件	10～35℃、20～80%(ただし、結露しないこと)	
外形寸法	389(W)×285.5(D)×40.5(H)mm <H-2B> 389(W)×285.5(D)×72.3(H)mm <H-4B>	
重量	約2.4kg [約3.1kg]	
消費電力	最大28W [最大52W]	

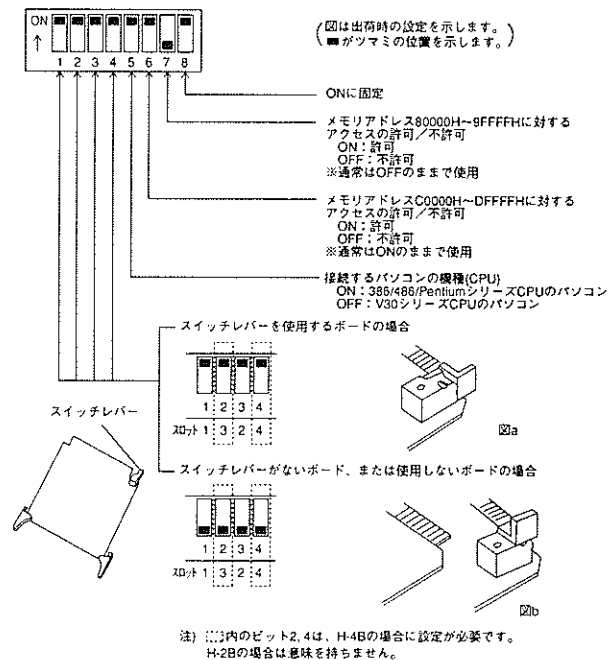
注意事項

- ・I/O拡張ユニットで使用できるボードには制限があり、次に示すボードは使用することができません。
 - ①外部CPUまたは外部DMAを使用しているボード
 - ②68000ボードおよびその増設ボード
 - ③PC-UXボード
 - ④PC-98XA用のロングサイズボード
 - ⑤ブート機能を搭載したシリコンディスクボード
(当社製 ROM-DISK(98)H, RAM-DISK(98)Hなど)
 - ⑥I/O拡張ユニットを増設するためのボード
(当社製 BUF(98)H, BUF(98)Eなど)
 - ⑦上下2スロット分を占有するボード
- ・バスマスタ転送方式またはFIFO転送方式でSCSIハードディスクを使用することはできません。DMA転送方式で使用してください。
- ・使用するパソコンの機種によって、使用方法に制限が出てきます。
 - ①このI/O拡張ユニットを使用する場合、パワーセーブモード(省電力モード)は設定できません。
 - ②レジュームは「[しない]」に設定して使用してください。
 - ③拡張バスに出力されている割り込みレベルは、パソコンの機種によって異なります。

接続方法

- 1) 本体の電源切断
98NOTE 本体の電源スイッチをオフ(OFF)にし、ACアダプタをACコンセントから外してください。
- 2) 98NOTE をNOTE-PAC(98)Hの上に載せます。
- 3) 接続ケーブルの取り付け
98NOTE 本体後ろの拡張用コネクタが見えるようにフタをあけ、拡張用コネクタに接続ケーブルのコネクタを挿入してください。その後、接続用コネクタ両側の取り付けネジをしっかりと締め付けてください。
- 4) 動作モードの設定
NOTE-PAC(98)Hの正面左横にあるディップスイッチは、ご使用になる条件に合わせて設定してください。
- 5) オプションボードの挿入
- 6) ACコンセントの接続
98NOTE のACアダプタをNOTE-PAC(98)H背面のサービスコンセントに差し込み、NOTE-PAC(98)Hの電源ケーブルをACコンセントに差し込めば、接続は完了です。
- 注)NOTE-PAC(98)H-4Bのサービスコンセントは、連動型と非連動型があります。どちらのサービスコンセントを利用するかは、お客様の使い勝手によって決めてください。
- 7) 電源の投入
NOTE-PAC(98)Hのサービスコンセントは電源スイッチと連動していません。電源をオン(ON)する場合には、先にNOTE-PAC(98)Hの電源スイッチをオンにしてから、98NOTE の電源スイッチをオンにしてください。

設定方法



拡張バス信号

NOTE-PAC(98)H内の拡張スロット信号には、制限があります。また、I/Oはパソコン本体から見たときのインプット(I)、アウトプット(O)を示します。

Pin No.	I/O	Signal name	Pin No.	I/O	Signal name
A1		GND	B1		GND
A2	未接続	V1*	B2	未接続	V1*
A3	未接続	V2*	B3	未接続	V2*
A4	O	AB001	B4	I/O	DB001
A5	O	AB011	B5	I/O	DB011
A6	O	AB021	B6	I/O	DB021
A7	O	AB031	B7	I/O	DB031
A8	O	AB041	B8	I/O	DB041
A9	O	AB051	B9	I/O	DB051
A10	O	AB061	B10	I/O	DB061
A11		GND	B11		GND
A12	O	AB071	B12	I/O	DB071
A13	O	AB081	B13	I/O	DB081
A14	O	AB091	B14	I/O	DB091
A15	O	AB101	B15	I/O	DB101
A16	O	AB111	B16	I/O	DB111
A17	O	AB121	B17	I/O	DB121
A18	O	AB131	B18	I/O	DB131
A19	O	AB141	B19	I/O	DB141
A20	O	AB151	B20	I/O	DB151
A21		GND	B21		GND
A22	O	AB161	B22		+12V*
A23	O	AB171	B23		+12V*
A24	O	AB181	B24	I	IR 31 (INT0)
A25	O	AB191	B25	I	IR 51 (INT1)
A26	O	AB201	B26	I	IR 61 (INT2)
A27	O	AB211	B27	I	IR 91 (INT3)
A28	O	AB221	B28	I	IR 101 (INT4)
A29	O	AB231	B29	I	IR 121 (INT5)
A30	未接続	INT0*	B30	I	IR 131 (INT6)

Pin No.	I/O	Signal name	Pin No.	I/O	Signal name
A31		GND	B31		GND
A32	I	IOCHK0	B32		-12V*
A33	O	IOR0	B33		-12V*
A34	O	IOW0	B34	O	RESET0
A35	O	MRC0	B35	O	DACK00
A36	O	MWC0	B36	O	DACK30
A37	未接続	INTA0/S00*	B37	I	DRQ00
A38	未接続	NOWAIT/S10*	B38	I	DRQ30
A39	O	SALE1/S20	B39	I	WORD0
A40	I	MACS0/LOCK0*	B40	未接続	EXHRQ10/CPKILLO*
A41		GND	B41		GND
A42	O	CPUENB0	B42	未接続	EXHRQ10/RQGT0*
A43	O	RFSH0	B43	O	DMATC0
A44	O	BHE0	B44	未接続	NMI0*
A45	I	IORDY1	B45	O	MWE0
A46	O	SCLK1	B46	未接続	EXHLA20/HLDA00*
A47	O	S18CLK1	B47	未接続	EXHRQ20/HRQ00*
A48	O	POWER0*	B48	未接続	SBUSRQ1/DMAHLD0*
A49		+5V*	B49		+5V*
A50		+5V*	B50		+5V*

- *印の信号はパソコン本体と独立しています。
- +5V、+12V、-12Vは、使用するI/O拡張ユニットの電源仕様に依存します。

8

NOTE
関連商品
PC
カード
関連商品

商品構成

- ・ NOTE-PAC(98)H本体...1
- ・ 解説書...1

接続方法

1) 本体の電源切断

98NOTE 本体の電源スイッチをオフ(OFF)にし、ACアダプタをACコンセントから外してください。

2) 98NOTE をNOTE-PAC(98)Hの上に載せます。

3) 接続ケーブルの取り付け

98NOTE 本体後ろの拡張用コネクタが見えるようにフタをあけ、拡張用コネクタに接続ケーブルのコネクタを挿入してください。その後、接続用コネクタ両側の取り付けネジをしつかりと締め付けてください。

4) 動作モードの設定

NOTE-PAC(98)Hの正面左横にあるデイツプススイッチは、ご使用になる条件に合わせて設定してください。

5) オプションボードの挿入

6) ACコンセントの接続

98NOTE のACアダプタをNOTE-PAC(98)H背面のサービスコネセントに差し込み、NOTE-PAC(98)Hの電源ケーブルをACコンセントに差し込めば、接続は完了です。

注)NOTE-PAC(98)H-4Bのサービスコネセントは、連動型と非連動型があります。どちらのサービスコネセントを利用するかは、お客様の使い勝手によって決めてください。

7) 電源の投入

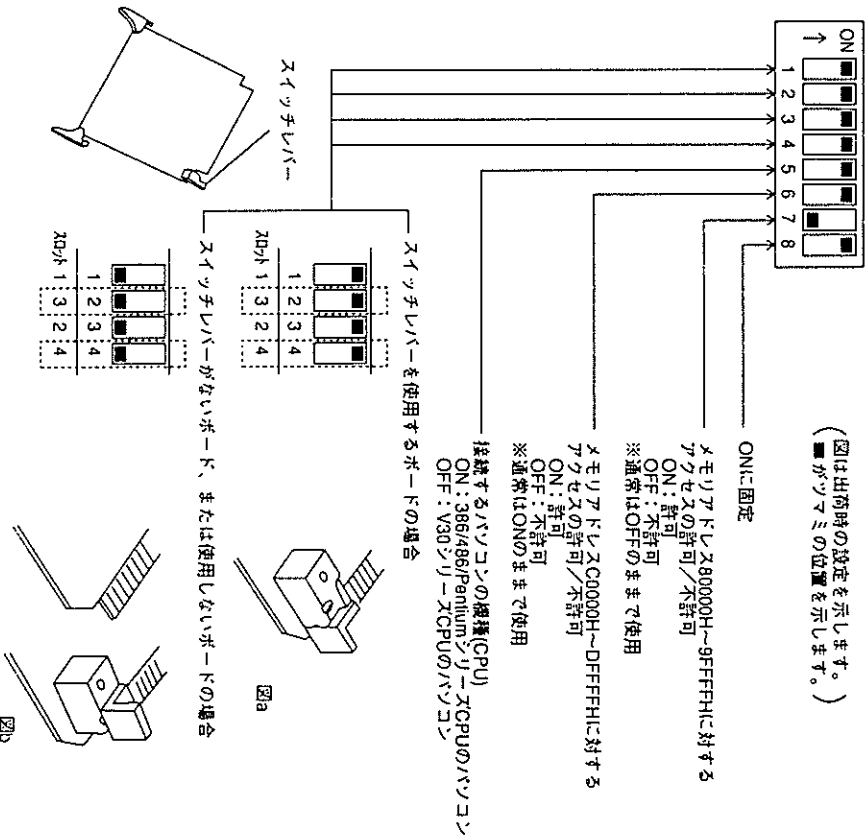
NOTE-PAC(98)Hのサービスコネセントは電源スイッチと連動していません。電源をオン(ON)する場合には、先に

NOTE-PAC(98)Hの電源スイッチをオンにしてから、

98NOTE の電源スイッチをオンにしてください。

設定方法

(図は出荷時の設定を示します。)
(■がツマミの位置を示します。)



注) [...]内のビット2, 4は、H-4Bの場合に設定が必要です。
H-2Bの場合は意味を持ちません。